



平成 27 年 11 月 5 日

中部地方整備局

中部地方の「道の駅」が 122 駅へ

～三重県津市の施設を登録～

1. 概要

「道の駅^{※1}」は、平成5年に創設された制度で、市町村等からの申請に基づき、国土交通省道路局で登録を行っています。

このたび、中部地方^{※2}で1駅(全国で20駅)を新たに登録しましたのでお知らせします。

これにより、中部地方の「道の駅」は122駅(全国で1079駅)になります。

※1 道の駅は「休憩機能」「情報発信機能」「地域連携機能」を併せ持つ休憩施設

※2 中部地方整備局管内(愛知県・岐阜県・三重県・静岡県・長野県(南信地域))

2. 新たに登録された施設

「津かわげ」^{みえけん つしかわけちょうみゆき} (三重県津市河芸町三行255番地4)

※現在工事中、平成28年度オープン予定

3. 配付資料

「津かわげ」の概要

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、三重県県政記者クラブ、三重県第二県政記者クラブ、津市政記者クラブ

5. 問い合わせ先

中部地方整備局 道路部 計画調整課長 ^{おで きよし} 尾出 清

課長補佐 ^{みやはら さとし} 宮原 敏

TEL 052-953-8171 FAX 052-953-9180

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

道の駅「津かわげ」

◆路線名：一般国道23号

◆所在地：三重県津市河芸町三行 255番地4

◆面積および施設等

・面積：12,268㎡

・施設：駐車場80台、トイレ16器、地域物産展示・販売コーナー、飲食・休憩・情報コーナー、オープンテラス、イベント広場、災害用備蓄倉庫2基、自家発電設備、EV充電器

・整備手法：一体型

◆オープン予定：H28年度

◆特徴

- ・広大な市域（711.11km²）をもつ津市の道の駅として、新鮮な伊勢湾の魚介類や高原野菜など様々な地域産品、特産品がそろう
- ・海あり、山ありで、海水浴や森林浴、また藤堂高虎公や北畠氏といった豊富な観光資源・文化資源をもつ津の魅力を広げる情報発信拠点
- ・津の北の玄関口における新たなにぎわい・産業振興を図るとともに、地域内外の人が集まる交流の拠点
- ・主要道路の結節点及び高台に位置し、一時避難場所や緊急物資輸送の役割を果たす地域の防災拠点

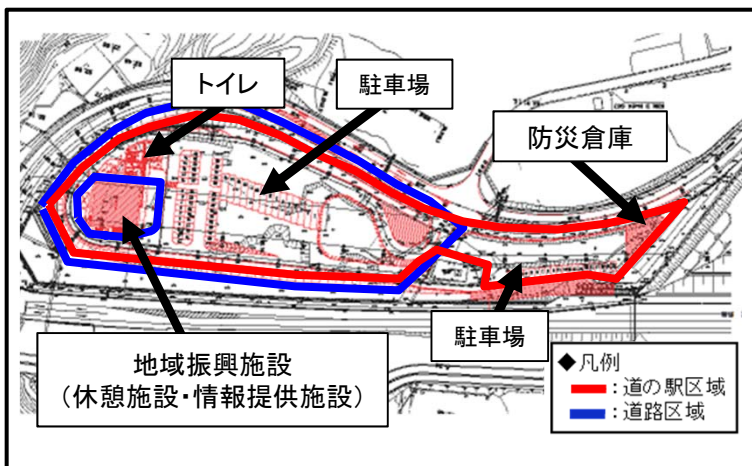
イメージパース



位置図



平面図

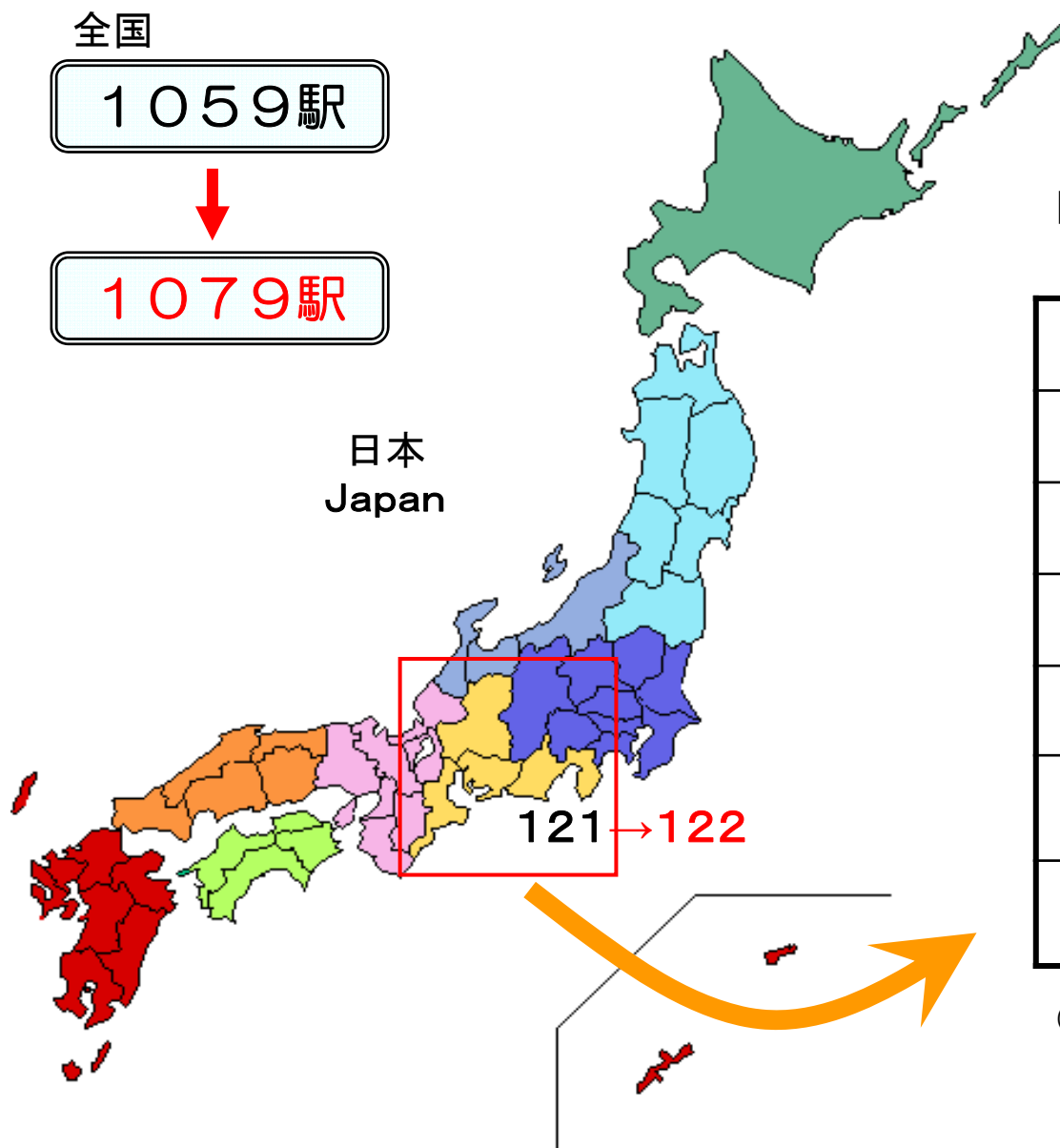


位置図



中部ブロック「道の駅」登録状況

(参考)



■ 中部地方整備局管内の道の駅数

H27.11.5現在

| 都道府県 | 駅数 |
|------|-----------|
| 岐阜県 | 54 |
| 静岡県 | 23 |
| 愛知県 | 16 |
| 三重県 | 15 → 16 |
| 長野県 | 42(13) |
| 中部 | 121 → 122 |

() 中部地方整備局管内



「道の駅」について

1. 目的

「道の駅」は、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供、並びに地域振興に寄与することを目的としています。

2. 「道の駅」の基本コンセプト

「道の駅」とは、地域の創意工夫により道路利用者に快適な休憩と多様な質の高いサービスを提供する施設で、

「地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場」です。

3. 機能

「道の駅」は、駐車場やトイレなどの「休憩機能」、道路情報や地域情報を提供するための「情報発信機能」、地域との交流によりその地域が持つ魅力を知ってもらう「地域連携機能」の3つの機能を併せ持つ施設です。

4. 主な登録要件

(1) 休憩施設

○駐車場：道路利用者が24時間無料で利用できる十分な容量の駐車場

○トイレ：清潔で24時間利用可能なトイレ、障害者用トイレも設置

(2) 情報発信施設

・道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報などを提供できること

(3) 地域連携

・地域の歴史文化を紹介する教養施設、地域の特産品等を紹介する農産物直販所などの地域振興施設

(4) 設置者

・市町村又は、市町村に代わり得る公的な団体※

※都道府県、地方公共団体が三分の一以上を出資する法人、地方公共団体が推薦する公益法人

(5) その他の配慮事項

・施設及び施設間を結ぶ主要経路は、バリアフリーとなっていること